

学校関係者評価委員会報告書

学校法人瓶井学園日本メディカル福祉専門学校は、平成25年度学校自己点検・自己評価結果に基づいて、平成26年5月31日に学校関係者評価委員会を実施しましたので、以下のとおり報告いたします。

平成26年6月1日

学校法人瓶井学園

日本メディカル福祉専門学校

学校長 瓶井 修

1. 学校関係者評価委員

| 氏名 | 所属 |
|-------|--|
| 飯田 祐康 | 社会福祉法人恵福社会さかえ保育園 理事長 |
| 北野 暢隆 | 社会福祉法人若葉会保育園こどものくに 園長 |
| 蔵敷 重壽 | 元大阪市立都島工業高等学校 校長、 元大阪市教育委員会事務局 高等学校教育課長 |
| 田尻 愛澄 | 大阪市立保育所保育士、本校卒業生 |
| 山崎 康祥 | 大阪府臨床工学技士会 理事 |
| 瓶井 修 | 日本メディカル福祉専門学校 学校長 |
| 中道 和則 | 日本メディカル福祉専門学校 教務課長 |
| 吉見 多恵 | 日本メディカル福祉専門学校 教務主任 |

2. 議事報告

| 項目 | 評価・意見 |
|------------|---|
| (1)教育理念・目標 | 「学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者等に周知されているか」について、ほぼ適切との自己点検・自己評価結果は妥当であるとの意見が一致した。 今後は、定期的に保護者懇談会や相談会を開催し保護者との話し合いの場を作る努力を要するとの方針が決定した。 |
| (2)学校運営 | 「教育活動等に関する情報公開が適切になされているか」について、ほぼ適切との自己点検・自己評価結果は妥当であるとの意見が一致した。 適宜見直す必要があるため、今後も学校関係者評価委員会において、公開項目の検討を重ねるとの方針が決定した。 「情報システム化等による業務の効率化が図られているか」について、ほぼ適切との自己点検・自己評価結果は妥当であるとの意見が一致した。 証明書発行、卒業台帳の作成、卒業証書の発行等の業務のデータ化が整備され効率化が図られているが、入学から卒業までの一元管理にまだ改善の余地がありデータの共有化をさらに進めていく。 |
| (3)教育活動 | 「キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか」、「関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか」、「関連分野における実践的な職業教育（産学連携による |

| | |
|---------------|---|
| | <p>インターンシップ、実技・実習等) が体系的に位置づけられているか」の3点について、ほぼ適切との自己点検・自己評価結果は妥当であるとの意見が一致した。</p> <p>指定養成校である為カリキュラム変更については難しい面があるが、可能な範囲内で工夫や改善の取り組みを進めていくとの方針が決定した。</p> <p>「人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか」、「関連分野における先端的な知識・技能等を習得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか」、「職員の能力開発のための研修等が行われているか」の3点について、ほぼ適切との自己点検・自己評価結果は妥当であるとの意見が一致した。</p> <p>十分なレベルの教職員を確保できているが、外部研修を受講する機会を増やし、より一層のスキルアップを目指すとの方針が決定した。</p> |
| (4)学修成果 | <p>「資格取得率の向上が図られているか」について、ほぼ適切との自己点検・自己評価結果は妥当であるとの意見が一致した。</p> <p>学生・保護者との面談を充実させ、目標設定、将来像の再確認等を行い、就学・資格取得意欲の向上を促す取り組みを行うとの方針が決定した。</p> <p>「卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか」、「卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか」の2点について、ほぼ適切との自己点検・自己評価結果は妥当であるとの意見が一致した。</p> <p>卒業生が所属する同窓会の組織を充実させ、卒業生との交流方法を検討すべきとの方針が決定した。</p> |
| (5)学生支援 | <p>「学生の健康管理を担う組織体制はあるか」、「学生への生活環境への支援は行われているか」、「保護者と適切に連携しているか」の3点について、ほぼ適切との自己点検・自己評価結果は妥当であるとの意見が一致した。</p> <p>今年度から、定期的に保護者懇談会や相談会を行い、保護者との連携の場を作っていくとの方針が決定した。</p> |
| (6)教育環境 | <p>「学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか」、「防災に対する体制は整備されているか」の2点について、ほぼ適切との自己点検・自己評価結果は妥当であるとの意見が一致した。</p> <p>訓練の実施回数が少ないので回数を増やしていくとの方針が決定した。</p> |
| (7)学生の受入れ募集 | 特に問題なし。 |
| (8)財務 | 特に問題なし。 |
| (9)法令等の遵守 | <p>「自己評価の実施と問題点の改善を行っているか」、「自己評価結果を公開しているか」の2点について、ほぼ適切との自己点検・自己評価結果は妥当であるとの意見が一致した。</p> <p>平成26年度中には、自己点検・自己評価ならびに学校関係者評価の結果をホームページ上で公表できることを確認した。</p> |
| (10)社会貢献・地域貢献 | 特に問題なし。 |
| (11)国際交流 | <p>「学習成果が国内外で評価される取組を行っているか」について、ほぼ適切との自己点検・自己評価結果は妥当であるとの意見が一致した。</p> <p>学習成果が国内外に伝わるよう、ホームページを充実させ、情報発信を強化するとの方針が決定した。</p> |